

強盗や空き巣などの住宅侵入犯罪が発生しています。

防犯対策は、建物自体だけでなく、周辺の環境にも左右されます。住人同士のつながりが深く、立ち話をしている人がたくさんいたりする環境は、空き巣などに狙われにくいといえるでしょう。

被害にあわないために(防犯の基本)

隠しかぎはしない。

多くのどろぼうは下見をしていると言われています。かぎを隠すところ、取り出すところ、必ず誰かが見えています。つまり、家族の数だけ危険が増しているわけです。



「少しだけ」「うちだけは大丈夫」が一番禁物です。

どろぼうは対象を選ぶ条件として「人がいるか、いないか」を上げています。これを聞いて「少しだけだから」、「うちには盗られるものはないから大丈夫」なんて言えますか？ 家族に危害が加えられても、そんなことが言えますか？

在、不在を問わず小窓も確実に締める、施錠の癖付け

「無施錠」、「開けっ放し」は、どろぼうが一番喜ぶ状態です。お風呂や便所のような小窓からもどろぼうは侵入します。家にいないときはもちろん、ゴミだし等のちょっとした間でも確実に施錠しましょう。慣れれば面倒とも思いません。

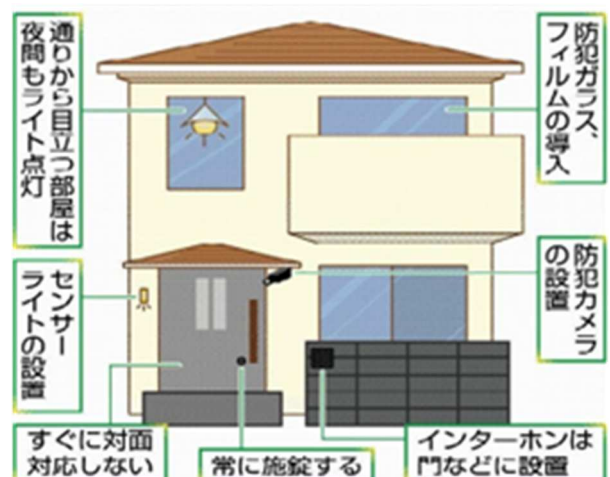
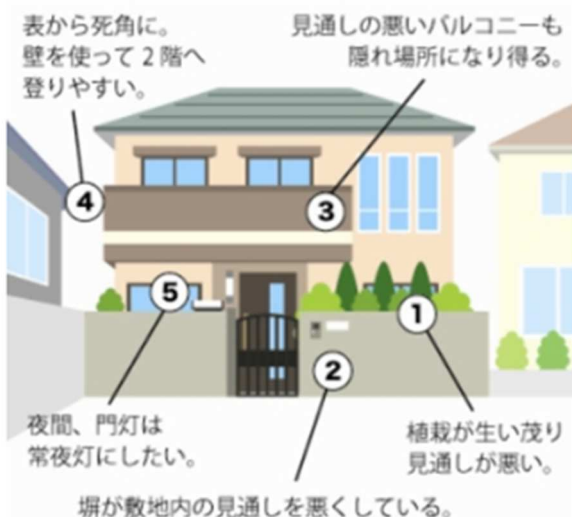
宅配、警官、その他の訪問者にも注意

警察官を名乗っても、何を名乗ってきても、ドアをいきなり開けることだけは絶対にやめなければいけません。インターフォンやドア越しに要件を確認し、啓発ビラなどはポストに投函してもらいましょう。

家族みんなで実践しましょう

お父さん、お母さんはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、子供さんも家族みんな

どろぼうは勉強しています、こちらも勉強が必要です。



出典：福井新聞ONLINE 2/26(日)

強盗や空き巣などの住宅侵入犯罪が発生しています。

防犯対策は、建物自体だけでなく、周辺環境にも左右されます。住人同士のつながりが深く、立ち話をしている人がたくさんいたりする環境は、空き巣などに狙われにくいといえるでしょう。

被害にあわないために(防犯の基本)

オートロックを当てにしない。

どろぼうはオートロックを解除した住人の後に付いて行く『共連れ』、住人が出る隙に入る『すれ違い侵入』、『管理会社の許可を得ている』と解除させるケースなどで、マンション内に入り込む危険があります。エレベータでは知らない人とは二人だけでは同乗しないほうが良いでしょう。 住戸の玄関まで気をつけてください。



在、不在を問わず小窓も確実に締める、施錠の癖付け

住戸の「無施錠」、「開けっ放し」は、どろぼうが一番喜ぶ状態です。だれがマンション内に入っているかわかりません。

お隣・集合ポストに行くときはもちろん、ゴミだし等のちょっとした間でも確実に施錠しましょう。慣れれば面倒とも思いません。

宅配、警官、その他の訪問者にも注意

宅配業者にも『誰が誰に何を送ってきたか』を聞いた上で、宅配ボックスや外に置いてもらう。

警察官を名乗っても、何を名乗ってきても、マンションオートロックや住戸の玄関をいきなり開けることだけは絶対にやめなければいけません。インターフォンやドア越しに要件を確認し、啓発ビラなどは集合ポストに投函してもらいましょう。

家族みんなで実践しましょう

お父さん、お母さんはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、子供さんも家族みんな

どろぼうは勉強しています、こちらも勉強が必要です。



一般的に、マンションはセキュリティが充実しているため、一人暮らしの女性でも安心して暮らすことができます。

しかし、セキュリティシステムに頼り切りになるのは危険です。

防犯意識は忘れずに、自分でも防犯対策を心がけましょう。